

府中市

第3次

男女共同参画プラン

概要版

府中

ともにかがやくまち

ともに認め合い、

将来のめざす社会像

第5次府中市総合計画の将来像

しあわせ実感！“**力強さ**”と“**やさしさ**”のある
“**未来**”を創造するまち 府中市

府中市の男女共同参画の重点課題

LGBTQ等性の多様性の理解浸透が進んでいない

政策決定の場における女性参画率が低い

中小零細企業が
多く、働き方改革や女性活躍推進の制度利用が困難

DV・ハラスメント被害者が利用しやすい相談窓口が必要

啓発活動は実施してきたが、実質的な効果や行動変容につながっていない

男女共同参画の推進による府中市の可能性を拓く社会像

性差を超えて幅広い人材が能力を発揮できる“力強さ”のある社会

市民がともに認め合い、住みよい暮らしを支え合う“やさしさ”のある社会

DX等による男女共同参画の新たな可能性を拡大する“未来”を創造する社会

計画を構成する活動別に見た男女共同参画に向けた取組のめざす将来方向（基本目標）

基本目標1

市民が互いの個性・価値観を理解・尊重し、誰もが障壁なく暮らし、活躍できる社会

基本目標2

政策の決定プロセスに多様な人の意見が反映され、性差等に起因する社会課題が解決される社会

基本目標3

性差なく、幅広い人材が多様に働き、活躍できる環境が整う社会

基本目標4

様々な困難を抱える人々にとって安心な暮らしが実現する社会

計画の内容

時代の変化への対応

少子高齢化、人口減少社会の本格化
女性活躍や働き方改革の推進
SDGsにおける男女平等の推進
LGBTQ等の社会的認知と対応
頻発する大規模災害や感染症の流行
DXの推進

府中市の強みの発揮

製造業を中心としたものづくり産業のまち
女性の就業率の高いまち
教育のまち
(小中一貫教育・コミュニティスクールの先進地)
ICT都市ふちゅうの推進(DXの推進)

施策

施策方針

重点施策

1 LGBTQ等性の多様性への理解

- ①LGBTQ等の性的少数者が自分らしく暮らすことのできる社会の推進
- ②効果的な啓発活動の推進

2 性差なく仕事やライフスタイルを選択する意識醸成

- ①効果的な情報発信、啓発活動の充実
- ②人材育成の仕組みづくり
- ③家庭生活における性別役割分担意識の解消
- ④人権教育の推進・教育の場での男女格差の解消

重点施策

1 多様な人が政策決定に参画し、意見しやすい仕組みづくり

- ①各種審議会での女性参画の拡大
- ②男女共同参画、女性活躍推進に向けた市の職員の意識改革と人材育成

重点施策

1 DXの推進等を活かした新たな働き方改革・女性のチャレンジ支援

- ①性別にかかわらず能力を発揮できる多様な働き方・働き方改革の推進
- ②ワーク・ライフ・バランスの推進
- ③女性の能力開発・チャレンジへの支援

2 仕事をしながら安心して子育てできる環境づくり

- ①多様な就労形態に対応する保育の充実
- ②「府中版ネウボラ」による子育てしやすい環境づくり、切れ目のない子育て支援

重点施策

1 DV等の早期発見・早期対応による暴力のない社会づくり

- ①DV被害に対する相談体制の周知
- ②DVの予防、早期発見・早期対応、被害者支援
- ③ハラスメント防止対策と相談窓口の周知

2 生涯にわたる女性の健康保持と増進

- ①ライフステージに合わせた健康対策の推進
- ②性に関する正しい理解の啓発

ダイバーシティ社会・地域共生社会の実現

多様性を認め合い、誰もが希望を持って、挑戦し、参画・活躍できるダイバーシティの実現
高齢者、外国人、障害のある人等、あらゆる人が暮らしやすい、住みやすい共生社会の実現

- ①高齢者や障害のある人が自分らしく生きるための支援
- ②外国人への支援の充実

✿ 府中市男女共同参画プランとは

府中市男女共同参画プランは、男女が、互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現をめざすための計画です。

家庭、職場、地域に応じて、性別にかかわらず、多様性を認め合い、誰もが希望する選択ができる社会をつくるために、産業構造や人口構造、就労の状況や家庭の状況、市民の意識・実態等を踏まえ、本市の特徴に基づいた施策・事業を展開することで、男女共同参画社会の実現をめざします。

■ 本計画の期間：2022（令和4）年度から2026（令和8）年度までの5年間

✿ 第3次府中市男女共同参画プランでの考え方

第3次男女共同参画プランでは、これまでの男女共同参画社会に向けた取組における課題や多様化が進む新たな社会の変化をふまえ、下記の考え方を基本とした計画となっています。

府中市ならではの「強み」を活かす

働く場のあるまちとして結婚・出産期の女性の就業率が高い特徴を活かし、魅力を引き出す

時代の変化への対応

DXやSDGsなどの時代の変化によるライフスタイルの可能性、価値観の多様化などに対応した自分らしい生き方につなげていく

単なる「啓発活動」ではなく、行動変容につながる具体的な施策の実現

計画の方針に対し、ニーズや環境に応じて、行動や共感につながる具体的な政策を実施

働き方改革について、実際に各種制度を利用しやすい仕組みづくりや工夫が必要

具体的取組を見える化することで、事業主にも働き手にも効果を期待

数値目標のみでなく、取組の本質を求める

多様な視点・価値観を政策や方針に取り入れ、多くの女性が主体的に参画する意欲を高められる取組を推進

まずは市役所において実践する

市役所が先駆的に具体的な策に取り組み、検証していく

✿ 第3次府中市男女共同参画プランの主要な取組項目

重点 施策1

LGBTQ等性の多様性への理解

パートナーシップ宣誓制度の導入

- LGBTQ等の多様な性の人々が「パートナーとして今後支え合って生きていく」ことを公的に認める制度であるパートナーシップ宣誓制度の導入
- 市民及び市内企業への制度施行前のLGBTQ等及び制度への理解浸透、周知、啓発
- コミュニティ・スクールを活かした、各世代がLGBTQ等について学び考えることのできる機会創出

重点 施策2

多様な人が政策決定に参画し、意見がしやすい仕組みづくり

市の政策などにおける女性の意見反映

- 各審議会における女性委員割合の数値目標や女性委員の配置の設定
- 数値の達成が目的ではなく、多様な意見を取り入れることが政策の進展につながるという本質を徹底
- 各分野へ女性の意見を反映させるための女性ワーキンググループの設置

重点 施策3

DXの推進等を活かした新たな働き方改革・女性のチャレンジ支援

中小零細企業への働き方改革導入支援

- 働き方改革や女性活躍推進制度の導入や実践が難しいと感じている中小零細企業にスポットを当て、県との連携を図りながら制度導入のための後押しをする

「共同・シェア」の発想や仕組みで企業を支援

- 中小零細企業への働き方改革導入支援、家族で賄えない育児・家事をアウトソーシングする制度の設計
- 育児や介護などにより短時間雇用を望む人が、潜在的な労働力を活かすプチワークの運用の検討

認定企業制度の導入

- 広島県仕事と家庭の両立支援企業登録制度の周知、登録推進、登録企業のPRによる制度の浸透
- 積極的に取り組んでいる市内企業に対する仕組みや、公共調達におけるインセンティブ等の検討

働き方改革や女性活躍を推進する取組を見える化

- 府中市内の企業における働き方改革・女性活躍推進の好事例を情報発信

小商いビジネス（プチワーク）の場の提供

- i-coreFUCHUやふらっと上下で販売イベント等を実施し、活躍の場を提供
- 女性活躍推進事業としての起業やICTに関するノウハウを学ぶセミナーの実施

重点 施策4

DV等の早期発見・早期対応による暴力のない社会づくり

選びやすい相談窓口の整備

- 自分がDV被害を受けているかを判断するチェックシートの作成・配布による潜在的被害者の掘り出し
- 相談者が自分に適した窓口を選べるように、国・県・市等の相談窓口の特徴を広報で周知

ハラスメントについての実態把握

- 市内企業を対象としたQRコードを利用したwebアンケートによるハラスメントについての実態把握
- アンケート結果を各企業へフィードバックすることによる、企業内でのハラスメント対策の促進

基本目標1

市民が互いの個性・価値観を理解・尊重し、誰もが障壁なく暮らし、活躍できる社会

LGBTQ等の性的少数者への理解など、多様性ある社会に向けて情勢が大きく変化しており、本市がこれからの時代を切り拓くためには、これらの様々な価値観に対応できる多様性ある共生社会の実現が必要不可欠である。性差等を理由とした差別や偏見によって社会的困難を抱えている人々への正しい理解を広め、多様な人材が個性・能力を発揮できる社会づくりを推進する。

施策1 LGBTQ等の性の多様性への理解

重点施策

【主な取組（赤字は重点的な取組）】

- パートナーシップ宣誓制度の導入
- 市民及び市内企業へLGBTQ等及び制度への理解浸透、周知、啓発
- コミュニティ・スクールを活かした、各世代がLGBTQ等について学び考えることのできる機会創出

パートナーシップ宣誓制度…一方又は双方が性的マイノリティである二人が、互いを人生のパートナーとし、日常生活において相互に協力し合うことを約した関係（パートナーシップ）である旨の宣誓書を提出し、自治体が受領書等を交付する制度。

施策2 性差なく仕事やライフスタイルを選択する意識醸成

【主な取組】

- 男女共同参画に関する情報発信・啓発活動の充実
- 男性の家事や育児・介護に対する理解促進
- 学校教育における性差にとらわれないキャリア教育・進路指導の推進

基本目標2

政策の決定プロセスに多様な人の意見が反映され、性差等に起因する社会課題が解決される社会

本市の誰もが住みやすい、働きやすい社会へ発展していくためには、多様な主体が市の政策決定に参画し、幅広い視点からみた地域課題を解決していくことが必要であり、女性が政策立案に参加し意見しやすい場づくり・環境づくり・仕組みづくりが求められる。あわせて、市役所の管理職における女性登用を進め、多様な視点を取り入れた行政運営を行うことが必要である。

施策1 多様な人が政策決定に参画し、意見がしやすい仕組みづくり

重点施策

【主な取組（赤字は重点的な取組）】

- 市の政策などにおける女性の意見反映
- 各審議会における女性委員割合の数値目標や女性委員の配置設定
- 数値の達成が目的ではなく、多様な意見を取り入れることが政策の進展につながるという本質を徹底
- 各分野へ女性の意見を反映させるための女性ワーキンググループの設置

基本目標3

性差なく、幅広い人材が多様に働き、活躍できる環境が整う社会

人口減少により労働力不足が深刻化する中、柔軟な働き方や多様な人材を活用していくことで、安定的な労働力を確保することが企業の発展に不可欠である。今後の本市の強みとなるDXを推進する中で、働くことを希望する女性とその個性と能力を十分に発揮し活躍できる環境づくり、仕事と子育て・介護を両立し働き続けることができる環境づくりを発展させ、多様な主体が能力を発揮できる魅力ある企業が集積していることで「選ばれる」地域の確立につなげる。

施策1 DXの推進等を活かした新たな働き方改革・女性のチャレンジ支援

重点施策

【主な取組（赤字は重点的な取組）】

- 中小零細企業への働き方改革導入支援
- 「共同・シェア」の発想や仕組みづくりによる企業への支援
- 認定企業制度の導入
- 働き方改革や女性活躍を推進する取組を見える化
- 小商いビジネス（プチワーク）の場の提供

施策2 仕事をしながら安心して子育てできる環境づくり

【主な取組】

- 多様な就労形態に対応する保育の充実
- 「府中版ネウボラ」による切れ目のない子育て相談・子育て支援の推進

基本目標4

様々な困難を抱える人々にとって安心な暮らしが実現する社会

コロナ禍において家庭内暴力の増加が懸念され、従来の啓発活動や相談対応だけでは対処できない深刻な社会問題となっており、潜在的なDV被害を含めた早期発見・早期対応のできる環境整備が必要である。また、こうしたDV問題は家庭環境や生活貧困など様々な課題が要因となっているケースが多く、これらを解決するためには窓口である市役所所管課だけでなく、関連部署や関係機関が一体となり、情報を共有し課題解決に取り組む体制づくりが必要である。

施策1 DV等の早期発見・早期対応による暴力のない社会づくり

重点施策

【主な取組（赤字は重点的な取組）】

- 選びやすい相談窓口の整備
- ハラスメントの実態把握

施策2 生涯にわたる女性の健康保持と増進

【主な取組】

- 母子保健事業の推進
- 学校教育における性に関する学習機会の提供

共通目標

ダイバーシティ社会・地域共生社会の実現

1 高齢者や障害のある人が自分らしく生きるための支援

- 高齢者や障害のある人への生活・自立を支援するとともに、地域社会への参加を促

2 外国人への支援の充実

- 外国語表記の情報提供などにより市内に在住する外国人への暮らしやすい環境づ

進します。

くりを進めるとともに、市民の国際理解を深め、多文化交流を促進します。

【主な取組】

- 障害のある人の地域社会への参加促進
- 外国人向けの日本語教室など各種交流機会の開催、多文化交流コミュニティの形成

第3次府中市男女共同参画プランの数値目標

本計画では、「施策の方向」ごとに数値目標を設定しています。数値目標は、基本施策を推進することで目標値の達成をめざすものであり、本計画の最終年度に達成状況を確認し、その結果を次期計画の策定に活かします。指標は今後の取組の推進状況や評価結果を受け、変更する場合があります。

指 標	現 状	目 標 (令和8年度)	備 考
基本目標1 市民が互いの個性・価値観を理解・尊重し、誰もが障壁なく暮らし、活躍できる社会			
LGBTQ等に関する理解度(%)	38.3%	70.0%	市民アンケートによるLGBTQ等の「内容まで知っている」の回答率
地域社会での男女の平等感(%)	19.2%	50.0%	市民アンケートによる地域社会での「(どちらかといえば)男女平等になっている」の回答率
家庭での男女の平等感(%)	49.7%	70.0%	市民アンケートによる家庭での「(どちらかといえば)男女平等になっている」の回答率
職場での男女の平等感(%)	28.6%	50.0%	市民アンケートによる職場での「(どちらかといえば)男女平等になっている」の回答率
学校教育の場での男女の平等感(%)	28.2%	80.0%	市民アンケートによる学校教育の場での「(どちらかといえば)男女平等になっている」の回答率
「男は外で働き、女は家庭を守るべきである」という考え方に反対と回答した人の割合(%)	74.1%	90.0%	市民アンケートによる「男は外で働き、女は家庭を守るべき」「(どちらかといえば)反対」の回答率
男女共同参画社会の認知度(%)	72.6%	100.0%	市民アンケートによる男女共同参画社会の「内容まで知っている」「聞いたことがある」の回答率
基本目標2 政策の決定プロセスに多様な人の意見が反映され、性差等に起因する社会課題が解決される社会			
審議会等委員のうち女性委員の占める割合(%)	23.4% (R2)	30.0%	(参考)国:42.3%(R3) 県:28.7%(R2)
府中市役所管理職のうち女性職員の登用率(%)	18.8% (R2)	30.0%	
基本目標3 性差なく、幅広い人材が多様に働き、活躍できる環境が整う社会			
女性活躍推進法に基づく事業主行動計画策定数(社)	8社	50社	
府中市役所の男性職員の育児休業の利用度(%)	12.5%	30.0%	
企業における男女の育児休業制度の利用度(%)	12.5%	25.0%	企業アンケートによる「男女ともに育児休業を取得した従業員がいる」の回答率
基本目標4 様々な困難を抱える人々にとって安心な暮らしが実現する社会			
DV等の暴力体験を受けた人が公共の相談を受けた割合	8.9%	20.0%	市民アンケートによる暴力体験を受けた人が公共(警察、法務局、民生委員・児童委員、こども家庭センター、市役所)を「受けた」の回答率の合計
DV等の暴力体験を受けた人が誰にも相談しなかった割合	67.7%	30.0%	市民アンケートによる暴力体験を受けた人が「どこにも相談しなかった」の回答率の合計